

## 平成29年4月期（第53回）番組審議会 議事録（抄）

開催日時：平成29年4月24日（月）午後7時30分から8時20分まで

開催場所：京都府京丹後市峰山町丹波825番地の1

NPO法人京丹後コミュニティ放送 1階事務所内

委員の出席：委員総数 8名

出席委員数：6名

欠席委員数：2名

放送事業者：3名

側出席者

### 開会

局長から平成29年度第1回目の番組審議会の開催宣言の後、理事長から、出席へのお礼、番組審議会の説明と協力・お願いの後挨拶がなされた。

続いて、審議委員の紹介挨拶の後、理事長から委嘱状の交付がなされた。次に、本年度の会長、副会長の選出について立候補を受け付けがなく、局からの推薦として、前年と同様、会長に中村基彦氏、副会長に安田秀俊氏にお願いをしたところ異議なく本人の了承も得られた。

次に、局長から活動報告の後番組審議に入る。

議長から出席確認と、本日の議事録署名人として、安田氏と川村氏に依頼し了承が得られた。

### 1、番組審議

#### ・議題

6月からの番組改編について

#### 説明

6月1日で開局丸8年を迎え9年目に突入します。今回10年目に向けチャレンジの改編となっています。全体として、丹後で問題になっていること、京丹後市が取り組んでいること、FM たんごに足りないことを考えた時に、「人口減少」「美食観光」足りない部分では地域の情報を伝えきれていないことです。埋もれている地域の宝をもっともっと発掘して表に出していきたいと考えています。

その中で大きく変えたのが、夕方2時間の生放送です。現在は、夕方5時から週3日1時間の生放送のところを、1時間早めて16時から18時までの2時間、月曜日から金曜日帯で生放送を組み込みました。ただし、月曜日のみ17時から生放送となります。これによって、開局以来続けていました16時から演歌の時間がなくなりました。演歌の時間は人気があったのですが、一日通して聴くには演歌の時間がちょっとネックになるということ、特にお店をされている方から言われていたこともあり、思いきって演歌の時間をなくしました。演歌は

週末の土日の夕方に組んでいます。

お昼の時間帯ですが、12時からの番組もそれぞれあるのですが、月曜から金曜日までの帯として「ひるラジたんご」というくりにして、統一感をだしたいと思っています。

ひるラジたんごとした以上、お昼の丹後を伝えられる生放送がもっともっとあればというのが理想として思っています。今後の課題の一つです。

あと、再放送が多いという意見をよくよくいただいておりますので、本放送と再放送で2回という形にしました。ただし、アーティストの方の番組に関しては、3回の放送となっています。

今回とりあえず、力を入れて行きたいのが夕方の生放送番組で、この時間を充実させないと、全体がくずれてしまう感があります。今それぞれの曜日担当が放送内容を考えており、別紙にまとめてあります。

目的は、丹後の旬の情報と話題を伝える、リスナーの皆さんにしっかり情報を聴いていただきたいというところを重点におきたいと思えます。

パーソナリティが日替わり交代で違う内容をお届けします。ただ、この中で共通のコーナー持つこと、オープニング・エンディングの統一感を持たせることを考えています。共通としてのおくやみ情報は、いままでからこの情報が欲しいという声が沢山あり、17時40分頃を目安に伝えていきます。また、交通情報、ニュースも番組パーソナリティが担当します。それぞれの色でちゃんとした形で伝えていこうかなというところが、今回の大きなところになります。その他プラスαで担当が考えているコーナーを別紙に記載している通りです。

それぞれ、番組内でコーナーを考えているところですが、ゲストとして丹後で色々活躍されている方であったり、丹後が好きな方であったり、いろんな形でコーナーを考えています。

## 番組意見

- ・おくやみの情報は要望が多くあったのですか。
  - ・要望は、開局当時からありました。
- ・例えば、個人の事情で新聞には掲載したが、葬儀に関する広告や看板など一切されていない方もおられますが、そういうときはどうされるのですか。
- ・新聞に載せてもよいかなど、届出をされたときに聞くことになっていますね。
- ・現在、京丹後市では、新聞のほか、ケーブルTV、久美浜有線で流してよいかという項目があるようです。確認して了解が得られた場合のみ流すことになっています。その項目にFMたんごを入れてもらうわけですね。
  - ・その通りです。市をお願いをして了解はいただいています。
- ・1時間の番組を2時間にするということは、ずいぶん長いスパンになるのですが、間延びをしないようにしないと、聴く方がどうかなという感じはちょっとします。
- ・10周年事業に向けた番組の作り方をしていけないと。それなりの準備期間が必要では。その考えを頭の隅に置きながら番組を作っていけないと。
- ・べったりラジオをこの時間ずっと聴くっていう方、所々しか聴けない方っていうのは、聴くタイミングが増えるかもわからないですね。

- ・コーナーを設けてパーソナリティ以外の声も入りつつ、2時間の中でメリハリをつけていかないと聴きづらいと思います。
- ・夕方の演歌の時間の件ですが、開局以来16時からお届けしてきたわけですが。色々な意見がある中で、ずっと同じ時間で流してきた演歌の番組を変えるというのも勇気のいる改編で、思い切って改編したことにより、お店などで流してもらえないか営業にまわることもできるかなと考えています。
- ・番組表のフィラーの部分も演歌は流さないのですか。
  - ・土日はフィラーでも流す予定をしていますが、平日の時間帯では流す予定はありません。リクエストは別ですが。
- ・夕方の生番組で、コーナーは検討中ということですが、内容が偏ったりすることはないのですか。
  - ・出てくるかと思います。フリートークで伝えるイベントと、他の曜日でコーナーとして伝えるイベント情報と被ってくるのが考えられます。
- ・週末のイベントであれば金曜日にもう一度伝えてもらえるといいですね。
- ・金曜日のコーナーで阪神の糸井選手の情報というのは真新しい感じがします。丹後出身だからと言うことですね。
  - ・そうです。他にも丹後出身の方や、これから可能性をもった子どもたちにもスポットを当てていけたらと思います。
- ・現役の選手とかではなく、OBの人でも出演してもらえたらいい。
- ・2時間という長い時間をコーナー等をうまくいれながらやっていかないと。

以上、意見有（抜粋）

審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

特になし

審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、放送及び年月日

- ① 当局事務所内に掲示
- ② 当局ホームページ <http://fm-tango.jp/> に掲載

その他参考事項

特になし